

ラオスにおける持続可能な障害者技能指導員養成と企業によるサポートの促進
完了報告添付資料 事業写真

1. 車椅子製造研修



車いすバスケット車のメンテナンス

体育館で車いすバスケット用の車いすをメンテナンスする。激しいスポーツなので、損傷が激しく、メンテナンスが欠かせない。



顧客より車いす修理を依頼

ラオスでは車いすを修理できる店は少ない。交換部品の相談や修理の仕方などの問い合わせも多い。

2. 車椅子製造研修



車いすバスケット車のメンテナンス・修理研修

体育館で車いすバスケット用の車いすをメンテナンスする。激しいスポーツなので、損傷が激しく、メンテナンスが欠かせない。



高度な車いす修理を依頼される

すでに指導員候補の車椅子製造修理技術は大変高く高度なメンテナンスもこなす。上野専門家の指導の下、フォローアップ研修を行う

3. ベーカーリー研修



プリン作り

日本人専門家の指導のもと、プリン作り。生クリームやフルーツを使った盛り付け方も習い、カフェ向けに商品展開できないか、検討した。



手洗い講習会

スタッフ全員で手洗いの仕方の復習をした。最初、それぞれが手を洗うところを動画で撮り、その後インターネットで正しい洗い方の動画で確認し、再度全員の洗い方の動画を見ながら、話し合った。最後に一人ずつ正しい洗い方で手を洗う。



知的障害者スタッフと販売練習

新しくスタッフに加わった知的障害者スタッフと販売練習を行った。既存のスタッフたちがお客様役となり、ロールプレイし、挨拶、お礼の仕方をアドバイスしながら、練習をした。



タイ人観光客が利用するレストランで販売。知的障害者スタッフも加わり、タイ人ツアー客が訪れるレストランでクッキーを販売している。企業の協力でメインの入り口の前にブースを設置している。



学生とのタウンミーティング

障害者セクターを核に生まれるソーシャルビジネスの今後の可能性と障害者就労の理解醸成のためラオス国立大学のビジネス経営学部の学生と意見交換。



カフェアマゾンで手洗い講習会

スタッフ全員で手洗いの仕方の復習をした。最初、それぞれが手を洗うところを動画で撮り、その後インターネットで正しい洗い方の動画で確認し、再度全員の洗い方の動画を見ながら、話し合った。最後に一人ずつ正しい洗い方で手を洗う。



新作のマンゴタルト（カフェアマゾン用サンプル）

ラオスで今まであまり考案されなかったフルーツタルト。ラオスで豊富な素材のフルーツを使った高級感溢れるタルトを開発。



チョコレートケーキ

甘さ控えめの生クリームを施したチョコレートケーキ。在留外国人に大人気となる。

様々なアイデアをラオス人研修生や指導員候補生が考え、挑戦し、ラオス人マーケットのニーズを分析し、他がやっていない「高級感のあるタルトやケーキ」を真っ先に取り入れ販売につなぐビジネス戦略を考案できるようになった。

4. 美容研修



ブリーチとカラーの練習

日本人専門家が鮮やかなヘアカラーを行うための、ブリーチとカラーの指導を行った。液剤の選び方や分量、手順、塗布の仕方、注意点など、実際に施術しながら指導が行われた。



サービス紹介

エステのやり方を習った。そして、そのサービスを仕事に繋げるため、日本人専門家と共に、実際にウェディング関連企業を訪問し、サービスのプレゼンし、施術を行い、良さを分かってもらい、顧客を獲得するという流れを学んだ。



イベントでの編み込み

ラオス人が好きな編み込みをイベントに来場した子どもたちに行った。自分たちの習った技術を多くの人にサービスし、多くの人に見てもらうことで、やる気にも繋がる。また、次の協力企業の獲得にも繋がる。



大学での啓発イベント

ラオス国立大学で、ベーカリー部門、IT印刷部門と合同で啓発イベントをボランティアの学生と協力をして行った。美容チームは司会者のヘアセットや舞台出演者のセット、そして、学生たちに編み込み、ネイル、エステのサービスを行った。

5. 美容研修



ファッションウィークのための事前ヘアアレンジリハーサル

日本人専門家を中心に当会の研修生がラオスファッションウィークのモデルの全ヘアを担当することになり、綿密なリハーサルが行われた



新規研修生へのOJT訓練

引き続き新しい研修生の受け入れを行っており、基礎のシャンプー技能の向上から始まる日々のOJTを通じたトレーニングも行っている。



LDP A視察団の受け入れ

カウンターパート団体であるLDP Aの定期視察。当会の技能訓練研修を担当者が確認し更なる新規の女性障害者の受け入れに連携している。



ファッションショーでの技能での技能披露

聾研修生の技能。丁寧なヘアアレンジメントの仕上げに障害者の職能の高さをアピール

4. IT 研修



日本人専門家による研修

日本人専門家より、3つ折りのペーカリ一部門のチラシを作るように課題が出され、各研修生たちがアイデアを出しながら、試作した。その中で専門家がソフトの使い方を指導する。



名刺の納品

名刺を発注していただいた畜産業者に名刺を納品しに行った。顧客にサービスを売り込み、やり取りをしながら、名刺を作り、顧客に手渡し、代金をいただくという一連の流れ自体が全て研修である。お客様より次のお客様を紹介してもらうことができた。



指導員候補生たちと卒業生が作成したADDPパンフレット

洗練されたデザインの広報ツールとしてパンフレットが作成できるようになった。単価は引き続き抑え目で顧客からの受注を狙っている。